

■操作性が悪くなった場合

<スライドバーが収納側に戻る>

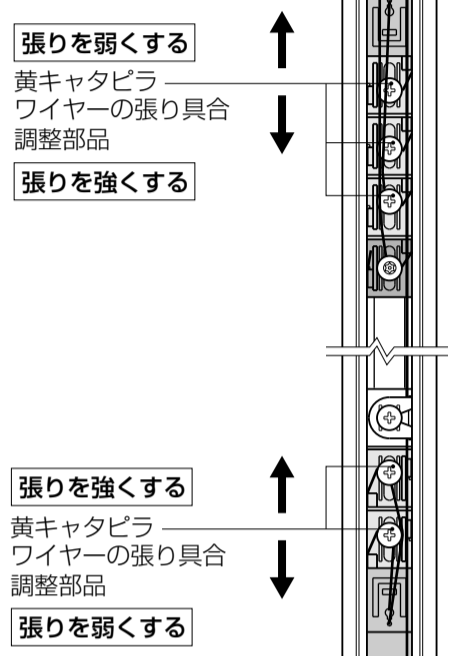
- スライドバーの中にある黄キャタピラ部品でワイヤーの張りが強くなるように調整します。
上にある黄キャタピラのねじをゆるめて下へ移動させて固定し、下にある黄キャタピラのねじをゆるめて上へ移動させて固定します。
ワイヤーの張り具合は下記の【ワイヤーのたるみの確認・調整】で点検してください。
- ※ワイヤーを強く張ると開閉力は重たくなります。

<開閉が重い>

- スライドバーの中にある黄キャタピラ部品でワイヤーの張りを弱く(ゆるく)なるように調整します。
上にある黄キャタピラのねじをゆるめて上へ移動させて固定し、下にある黄キャタピラのねじをゆるめて下へ移動させて固定します。
ワイヤーの張り具合は下記の【ワイヤーのたるみの確認・調整】で点検してください。

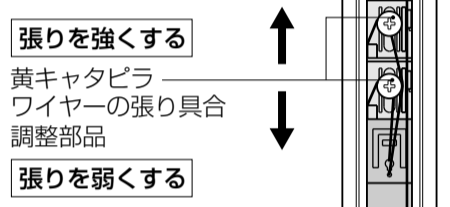
【ワイヤーのたるみの確認・調整】

- ①スライドバーをいったん戸当り側に動かしてから40mmぐらい収納枠側に戻します。
- ②ワイヤーにボールペンやドライバーの先端を軽くのせ、たるみを確認します。すべてのワイヤーについて右図(D部詳細図)のように確認し、すべてのワイヤーが同じ張り具合になるまで調整を行います。
※ワイヤーを張りすぎると作動不良になり上下のスコピオンテイルが外れる場合があります。外れた場合は、はめ直してください。複数箇所外れた場合は、スコピオンテイルのピンを同じ向きにしてはめ直してください。
- ③調整は黄スコピオンテイルの調整ねじを上下に動かして行います。



■すべての確認が完了したらフィンプレートを取付けてください。

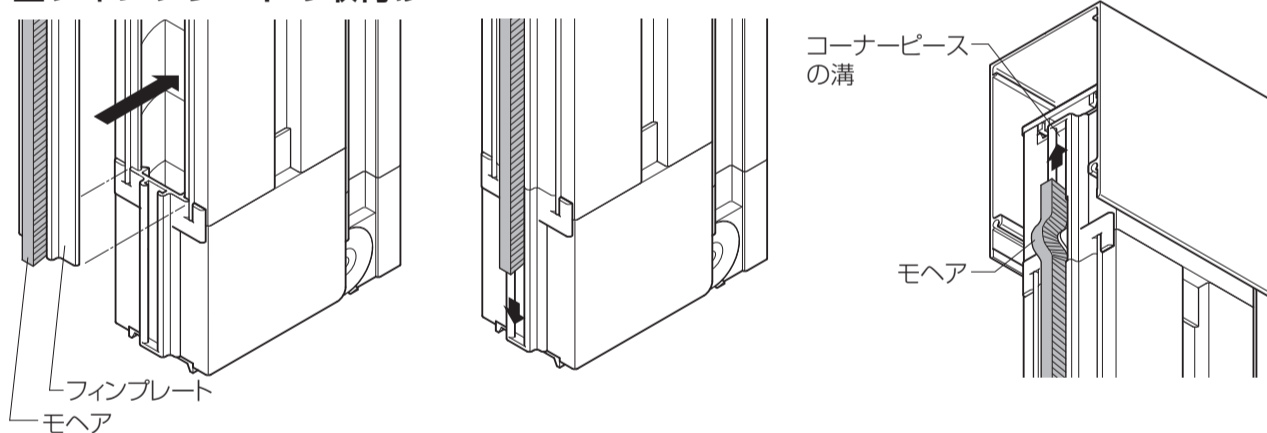
- ①フィンプレートとモヘアの先端を合わせ、スライドバー下部の溝に合わせ押付け取付けます。
- ②モヘアをスライドさせコーナーピースの溝に差込みます。
- ③下から順にフィンプレートをスライドバーに押付け取付けます。
- ④上部にあまったモヘアは曲げてコーナーピースの溝に差込みます。



●お願い

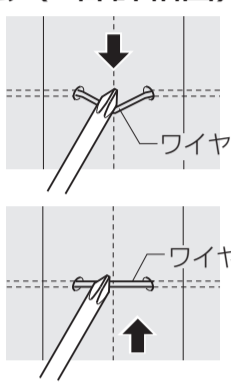
- ※本製品はガラガラと音がありますが、故障ではありません。
- ※油などの潤滑剤は使用しないでください。ホコリなどが付着し、故障の原因となります。
- ※ワイヤーは1本ずつ調整してください。
- ※すべてのワイヤーが同じ張り具合になるように調整してください。

■フィンプレートの取付け

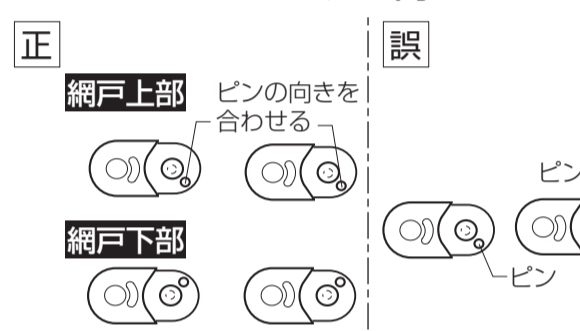


■ワイヤーの確認方法 (D部詳細図)

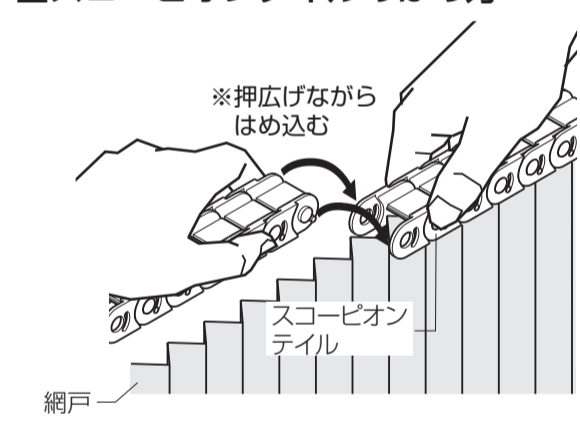
- ①ドライバーをワイヤーに軽くのせます。
※ワイヤーがたるまない場合は張りすぎです。
- ②ドライバーをワイヤーから離します。
- ③ワイヤーが元に戻ります。



■スコピオンテイルの向き



■スコピオンテイルのはめ方



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

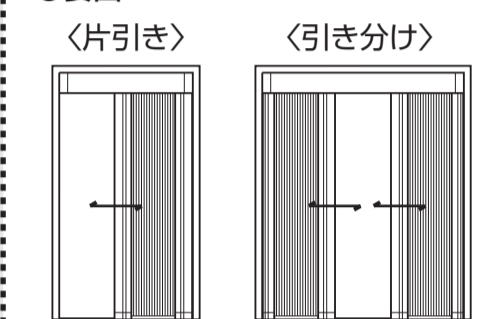
▲注意

- レールの両面テープの接着力が低下し、網戸脱落の原因になるおそれがあるため、下記項目をお守りください。
- ・張直しをしないでください。
- ・取付け前に床を必ず清掃し、汚れ(泥・砂)・ホコリ・油などを取ってください。
- ・床に強く押付け、必ず圧着してください。
- ・接着効果を確保するため、24時間放置してください。
- 収納枠取付け後、収納枠を引き、躯体額縁から外れないことを確認してください。

■取付け上のお願い

●取付け面がクロス(壁紙)仕上げの場合、アンカープレートと両面テープでクロス表面を傷つけるおそれがあるため、両面テープのリケイ紙をはがさずにねじ止めしてください。

●姿図

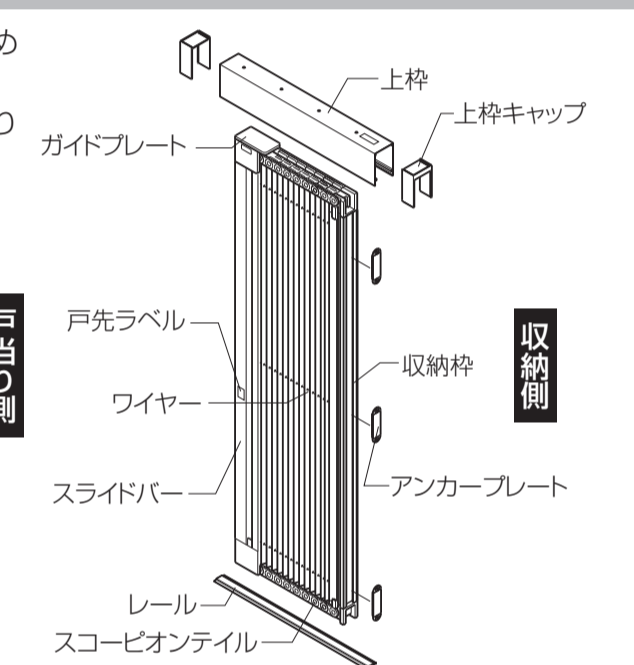


■取付け部品一覧表

同梱バック	下がり止め ブラシセット	網戸ストッパーセット (引き分けのみ)
上枠キャップ	下がり止めブラシ	網戸ストッパー
ナベタッピンねじ φ3.5×16	ブラシストッパー	トラスタッピンねじ φ4×18

■姿図

※アンカープレートはあらかじめ収納枠に取付いています。
※引き分けは本体が2セットあります。



■取付け順序

1 取付け位置の確認

2 取付け個所の清掃

3 枠材の加工

4 枠材の取付け

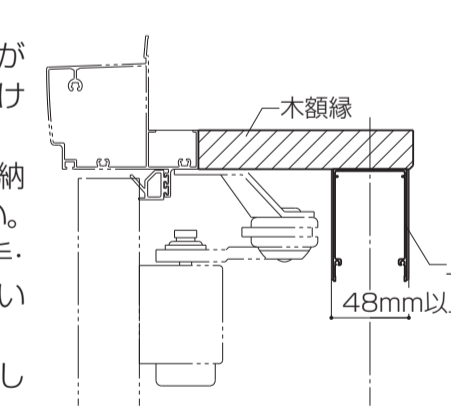
5 本体の取付け

6 作動確認

■取付け詳細

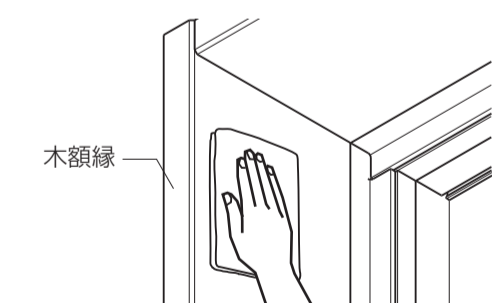
1 取付け位置の確認

- 網戸の開閉に支障がないように、下記事項を確認して取付け位置を決めてください。
- ①取付け面および床に段差がなく、48mm以上の取付け幅があること。
※詳細については「参考納まり図」を参照してください。
- ②取付けた網戸に、ドア用把手・クローザなどが干渉しないこと。
- ③開口部の水平・垂直が正しく出ていること。



2 取付け個所の清掃

- ①網戸取付け面を、必ず布などで清掃してください。
- ②清掃した面にホコリ・油などが付いていないことを確認してください。



3 枠材の加工

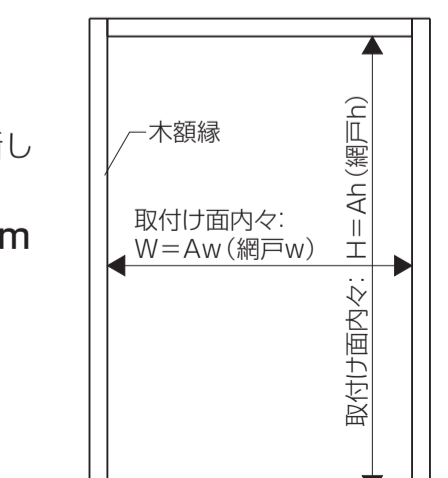
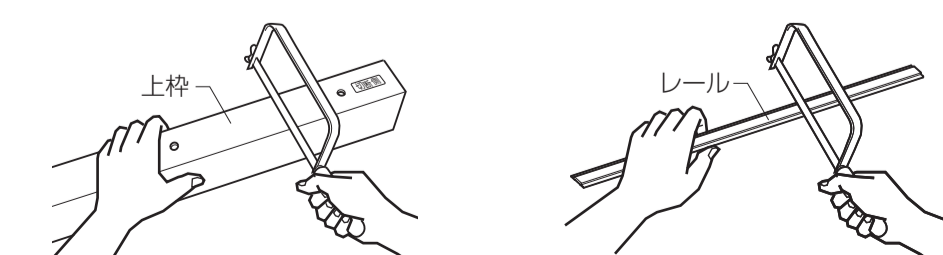
① 上枠およびレールの切断

- ①上枠およびレールを下記寸法に切断してください。

- 上 枠 : Aw(測定値) - 8mm
- レール : Aw(測定値) - 5mm

※上枠は切断する側にシールが張ってありますので、必ず確認してから切断してください。

- 上枠(切断寸法) : Aw - 8mm ●レール(切断寸法) : Aw - 5mm



② 上枠の穴あけ加工

① 上枠取付け穴の加工（切断側端部から100mm）

● ①で上枠を切断したときに切断側に最も近い取付け穴が端部から120mm以上離れている場合は端部から100mmの位置でV溝に合わせてφ4の穴をあけてください。

② 網戸ストッパー取付け穴の加工（網戸合掌部）

引き分けは、合掌部に網戸ストッパーを取付けます。

● 鉛筆などで、網戸ストッパーを取付ける位置に印を付けます。

● 印にストッパーを合わせて、φ4.5のドリルで上枠に下穴をあけてください。

※ストッパーの向きはどちらでもかまいません。

③ 下がり止めブラシの取付け

① 下がり止めブラシを上枠のブラシホールに挿入してください。

※両側のブラシホールに同数挿入します。

② 下がり止めブラシは、上枠のほぼ中央にのりするようにしてください。両端の下がり止めブラシが無いところの寸法が150mm以下の場合は下がり止めブラシを1つ外してください。

③ ブラシストッパーのリケイ紙をはがしてください。

④ ブラシホールにブラシストッパーを差込み上枠内側に張付けて下がり止めブラシを固定します。

※ブラシストッパーに上下はありません。

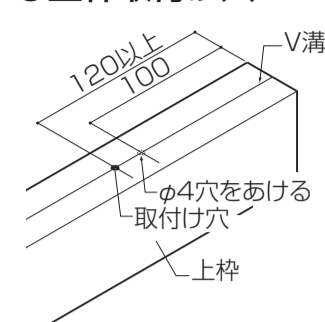
● 引き分けの場合は網戸ストッパー位置に合わせて下がり止めブラシを振り分けてください。

● 45引き分けの場合、子扉側には下がり止めブラシはつきません。

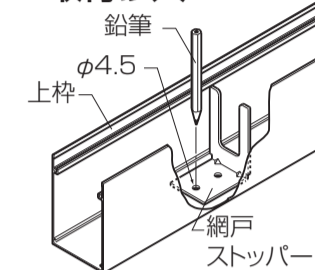
④ 上枠キャップの取付け

① 上枠キャップを上枠の両端に差込んでください。

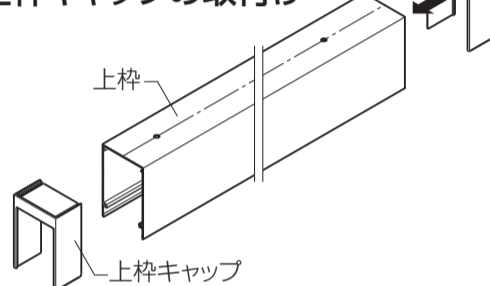
● 上枠取付け穴



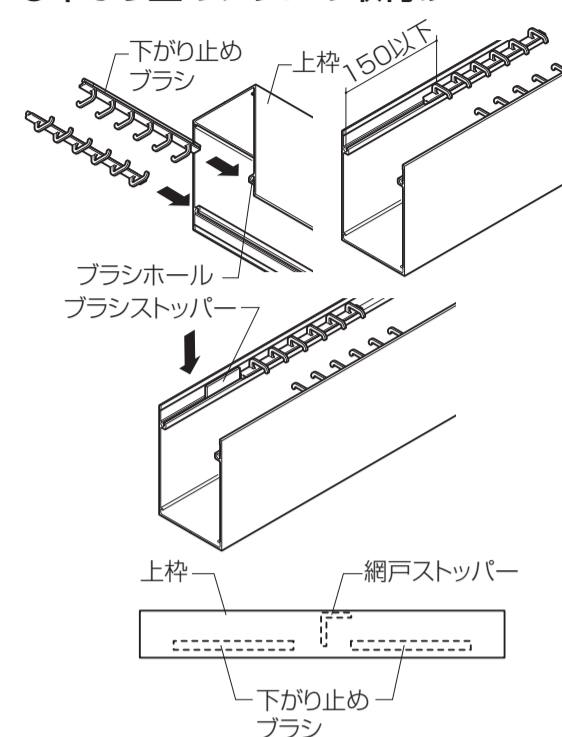
● 網戸ストッパー取付け穴



● 上枠キャップの取付け



● 下がり止めブラシの取付け

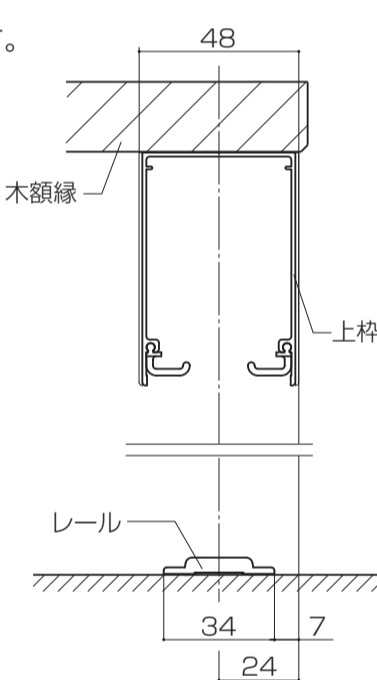


④ 枠材の取付け

① レールを接着する位置に印を付けます。

● お願い

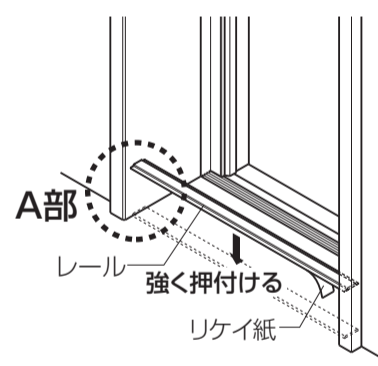
※上枠とレールは、センターラインを合わせて取付けてください。センターラインがずれると、作動不良になるおそれがあります。
レールの幅は34mmです。（ステンレスレールの幅は20mmです。）



② レールの両面テープのリケイ紙をはがし、床に強く押付けて圧着してください。

▲ 注意

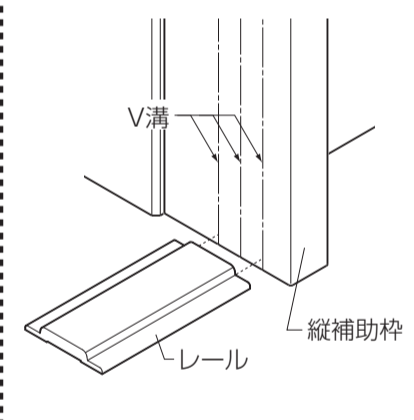
● 張直しをすると接着力が低下しますので、位置を決めて取付けてください。



■ 補助枠納まりの場合

A部詳細図

● 補助枠には、3本のV溝がありますが、外々のV溝にレールを合わせてください。



③ 上枠を、戸当り側にすき間がないように位置決めし、ナベタツピンねじφ3.5×16で固定してください。

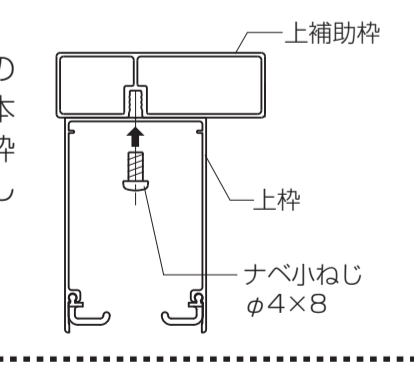
④ 網戸ストッパーを「③ 枠材の加工」の②であけた取付け穴に合わせてトラスタッピンねじφ4×18で固定してください。（引き分けのみ）

⑤ 上枠キャップを取付け枠にすき間がなくなるまで押付けてください。

■ 補助枠納まりの場合

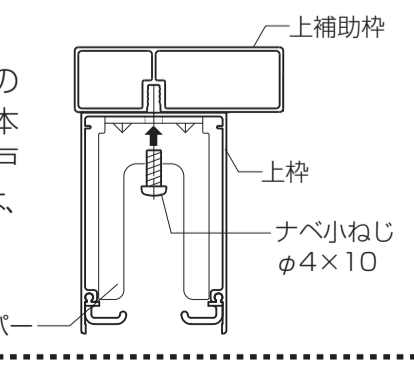
B部詳細図

● 補助枠の部品セット中のねじを用品。網戸本体の部品セット中の上枠取付け用ねじは、使用しません。

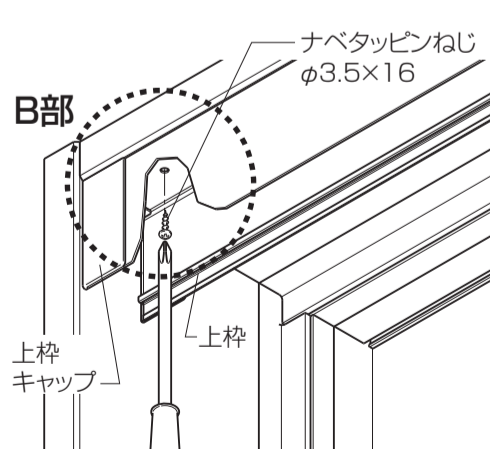
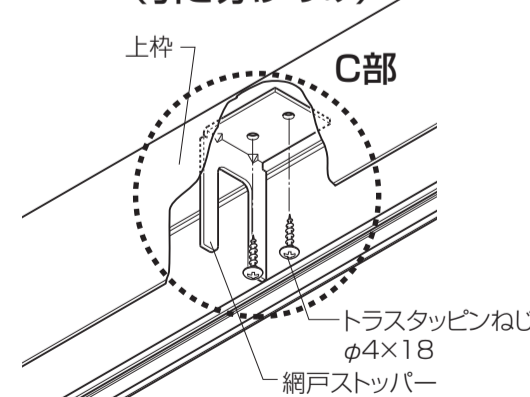


C部詳細図

● 補助枠の部品セット中のねじを用品。網戸本体の部品セット中の網戸ストッパー取付け用ねじは、使用しません。



● 網戸ストッパーの取付け（引き分けのみ）



⑤ 本体の取付け

※取付け面がクロス仕上げの場合は、下記の「■取付け面がクロス（壁紙）仕上げの場合」を参照してください。

① 製品本体の上下を確認してください。「上側」シールを上にしてください。

● お願い

※上下を逆に取付けると、作動不良になります。

※取付けが完了するまで、製品を開閉させないでください。スコピオンテイルが外れるおそれがあります。

② 収納枠裏側に付いているアンカープレートのリケイ紙をはがしてください。

③ 製品本体を斜めにして上枠とレールの間にに入れてください。

④ 製品本体がレールから浮かないように、レール側に押付けながら、収納側の取付け面に押付けてください。

⑤ 網戸本体の収納枠に両手をかけ、戸当り方向に引っ張ると取付け枠から製品が外れます。このとき、端部から順に外すと簡単です。

⑥ 収納枠に付いていたアンカープレートは両面テープにより仮止めされますのでタツピンねじで固定してください。

● お願い

※ねじは必ず手で止めてください。強く締めすぎたり、電気ドライバーを使用しますとアンカープレートが変形する場合があります。

⑦ 製品本体の取付け時と同じ要領で製品が浮かないように収納枠をアンカープレートの突起に合わせ、押付けるとはまって固定されます。

※引き分けは両側に網戸がつかます。

■ 取付け面がクロス（壁紙）仕上げの場合

● お願い

※アンカープレートの両面テープでクロス（壁紙）表面を傷つけるおそれがあるため、両面テープのリケイ紙は、はがさずにねじ止めしてください。

① 製品本体の上下を確認してください。「上側」シールを上にしてください。

② アンカープレートの両面テープのリケイ紙をはがさずに製品本体を取付け面に合わせます。

③ 鉛筆など（後で消せるもの）でアンカープレートのある位置に印をつけます。（アンカープレートは3～4個付いています。）

④ 製品本体をいったん取外し、アンカープレートを取付ける位置出しを取付け面に行います。

⑤ アンカープレートを収納枠から取外し、取付け面に位置出した所に同梱のねじで取付けます。この場合も、両面テープのリケイ紙ははがさないでください。

※アンカープレートは、はめ込み式です。マイナスドライバーなどをすき間に入ると取外しやすくなります。

● お願い

※同梱のねじ（φ3.5×16）で、柱などにねじが届かない場合は、必ず柱などに10mm以上かかるねじを別途手配して取付けてください。その際は、アンカープレートのベース部より、ねじの頭が出ないようにしてください。

⑥ 「⑤ 本体の取付け」の③と④にしたがい、製品本体を取付けます。

※収納枠とアンカープレートをはめ込むと「パチン」と音がします。

⑦ 取付け面に鉛筆などで付けた目印を消します。

⑥ 作動確認

① スライドバーの手かけに手をかけ、作動を確認してください。異常（大きなガタツキ・蛇行・外れなど）がある場合は、説明書の各手順を確認し、修正してください。※引き分けは、両側とも確認してください。

■ 製品取付け後、スライドバーと戸当り側取付け面の間又は網戸合掌部にすき間ができる場合

【スライドバーの建付け調整】
※引き分けを調整する場合は、モヘア付きの製品を調整してください。

※以下の手順にしたがい、調整してください。

① スライドバーの建付け調整ねじは、スライドバーの内側にあります。スライドバーに付いているフィンプレートを外してから調整します。

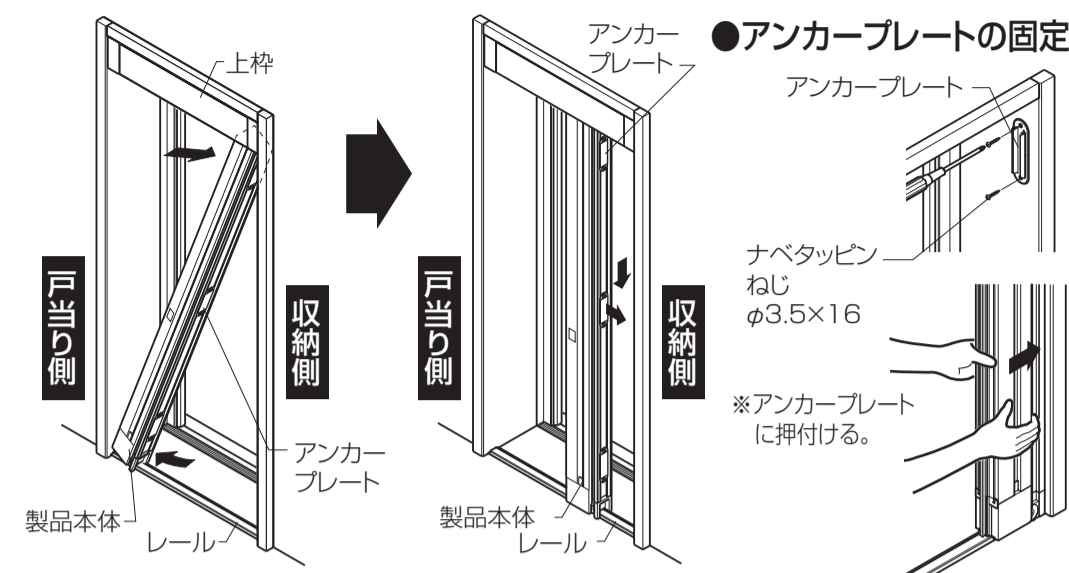
② スライドバー戸先面に付いているフィンプレート下部のモヘア溝の中にマイナスドライバーの先端を斜めから差込み、持ち上げるとフィンプレートがスライドバーから外れます。外れた部分を持って下から引きはがすようにして上まで全部外します。

③ スライドバーの傾きを調整するねじとワイヤーの張り具合を調整するねじの位置を確認します。

④ 白スコピオンテイルの調整ねじをゆるめます。

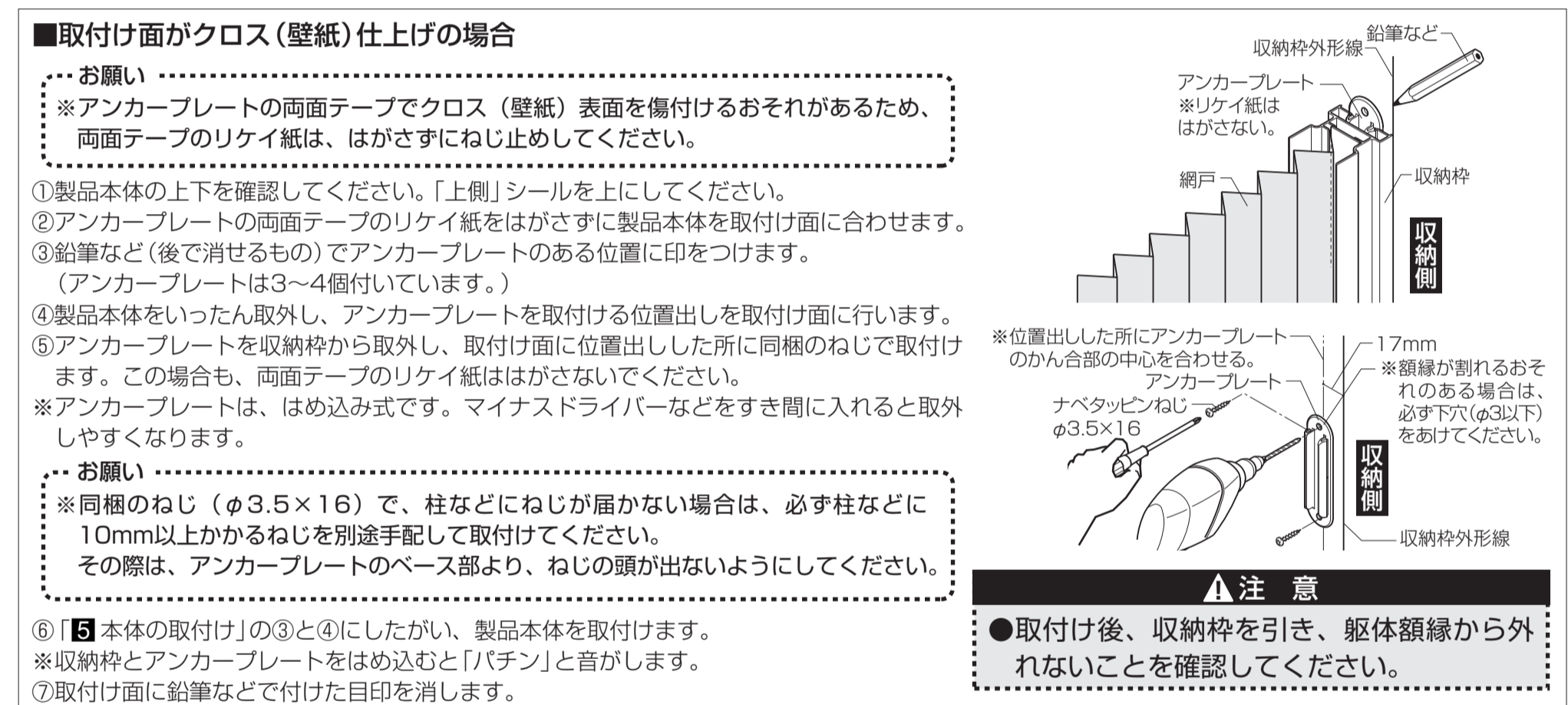
⑤ スライドバーの傾きを調整します。

⑥ 白スコピオンテイルの調整ねじを締付け固定します。



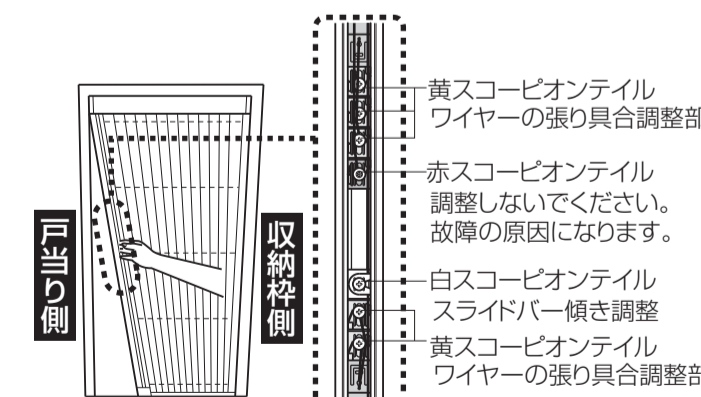
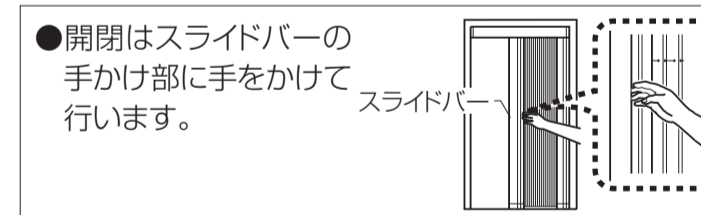
▲ 注意

● 取付け後、収納枠を引き、躯体額縁から外れないことを確認してください。



▲ 注意

● 取付け後、収納枠を引き、躯体額縁から外れないことを確認してください。



● お願い

※ねじは必ず手で締めてください。強く締めすぎたり、電気ドライバーを使用しますとねじが破損する場合があります。

※調整後は、次項の「■ワイヤーのたるみの確認・調整」を実施してください。

